

兵庫県医師会ドクターバンクだより

勤務医の待遇改善で医師確保は可能か？

昨年と今年に実施した過疎地医療施設見学ツアーで医療過疎地での医師不足の深刻さを目の当たりにすることが出来ました。各病院では医師確保のために思い切った医師の待遇改善策が練られており、当直、宅直、呼び出し料などだけでなく、夜間の診察や出産・麻酔などにも、件数に応じて手厚い手当が加算される仕組みが検討されていました。現在の診療報酬枠の中でこのような破格の医師確保を行えば病院経営がどれ程圧迫されるかは誰が考えても明らかですが、医師を確保しなければ地域医療が守れない自治体の首長さん達には大きなジレンマであろうと考えられます。先日、新聞紙上で注目を集めていた市立松原病院閉院の話も同じジレンマに陥った松原市の新しい市長の選択の結果でした。前市長が医師確保のために行った医師の待遇改善を、新市長が取り下げたことに医師が一斉に反発し、数多くの医師が辞職したため病院機能を維持できなくなったことが原因でしたが、このような混迷に振り回される市民こそが犠牲者でしょう。

いずれにしても、新臨床研修医制度が引き金となっている現在の医師供給体制の混乱が早く落ち着くことが待たれます。当バンクでは研修医の大まかな動きさえ把握できれば医師紹介業務のパターン設定を組みたいと考えておりますが、先が見えない分、焦りも感じます。今後の医師供給体制の鍵は大学の役割比重に掛かっていると考えますが、バンクとしてはこのような混乱が早く落ち着くことを切望しております。

兵庫県医師会ドクターバンク実績（累計）

求人施設数	求人数	求職者数	医業継承求人数	医業継承求職者数	マッチング [*] 件数	成立件数
213	503	75	17	8	332	28

（注）平成20年11月30日現在のデータを掲載。

<連絡先> TEL：078-231-4114（代表）
担当者：後藤・都出
FAX：078-265-2822（専用）
e-mail：info@hyogo-doctorbank.com（専用）